

平成26年度生理学研究所研究会  
感覚刺激・薬物による快・不快情動生成機構とその破綻  
平成26年10月 7日(火)12:50 ~ 10月8日(水)11:50  
プログラム

10月7日 (火)

12:50~13:00 開会のあいさつ

セッション1

13:00~13:40 「炎症性疼痛における扁桃体シナプス伝達可塑性機構」  
高橋 由香里 (東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター)

13:40~14:20 「不安、抑うつ、恐怖などの負情動に関わるセロトニン神経機構」  
大村 優 (北海道大学 医学研究科 神経薬理学)

14:20~15:00 「痛みによる負情動生成に関わる分界条床核内神経機構」  
南 雅文 (北海道大学 薬学研究院 薬理学)

15:00~15:20 休憩

セッション2

15:20~16:00 「「痛みの社会性」をめぐって — 痛み共感と相互作用」  
亀田 達也 (東京大学 人文社会系研究科 社会心理学)

16:00~16:40 「動物における共通経験と共感」  
渡辺 茂 (慶応義塾大学 人間知性研究センター)

16:40~17:20 「痛み情動伝染に対する母子間関係性の影響」  
菊水 健史 (麻布大学 獣医学部)

17:20~18:00 「神経内分泌系の条件恐怖反応の神経回路」  
尾仲 達史 (自治医科大学 医学部)

18:00~18:40 「ストレスによる情動変容を担う自然免疫分子の役割」  
古屋敷 智之 (神戸大学 医学研究科 薬理学)

19:00~ 懇親会

10月8日（水）

セッション3

- 9:00～ 9:40 「下辺縁皮質のドーパミンシグナルが恐怖の復元に関与する」  
人羅（今村） 菜津子（東京大学 薬学系研究科 薬品作用学）
- 9:40～10:20 「父性発現と神経可塑的变化」  
天野 大樹（理化学研究所 脳科学総合研究センター）
- 10:20～11:00 「情動行動を司る2つの異なる中隔核-手綱核回路」  
山口 隆司（大阪バイオサイエンス研究所 システムズ生物学）
- 11:00～11:40 「食による情動記憶と扁桃体神経回路活性の変化」  
関口 正幸（国立精神・神経医療研究センター 神経研究所）
- 11:40～11:50 閉会のあいさつ